

体験活動参加型（山之上乳幼児学級）

学校名等	山之上乳幼児学級“おにぎり”
実施日時	令和2年11月12日(木)
会場	ぎふ清流里山公園
参加人数	4組の親子、美濃加茂市担当者2名
学習課題(分野)	地域の公園を親子で探索してみよう(挨拶)
運営者の願い	美濃加茂市内の23の乳幼児学級では、11月に多くの学級で「自然と遊ぼう」というテーマのもと地域散策が計画されています。今回はコロナ禍で密を避けるために、澄み渡った青空のもとで実施できました。

学習の内容

<1.はじめのごあいさつ>

- ・里山公園の入り口広場にて、担当者2名の挨拶とともに、出席確認も含めて参加者同士の挨拶による交流があった。

<2.当番班のご挨拶>

- ・先月のグループトークのテーマ『家族の育児参加について』についてのまとめを印刷配付して説明があった。
主な意見としては、
*育児は母という意識がある。子供もいるのにスマホばかり見るから注意したら「ハイハイ」ですまされた。→夫も子供だった。
*話をしたら変わってくれた。子供3人を預けて一人カフェした。→リフレッシュできた。

<3.今月のお誕生日おめでとうコーナー>

- ・11月に2歳の誕生日を迎えるA君の紹介とプレゼント渡しがあった。

<4.どんぐり拾い>

- ・山びこ学校前の木の下でどんぐり拾いをした。担当者が事前に用意された飾り付きの紙コップ一杯のどんぐりで遊ぶことができた。

<5.グループトーク>

- ・『ストレス解消法』というテーマでグループトークを行った。
*「スイーツを食べる。」「買い物をする。」などの意見が聞かれた。

<6.読み聞かせ>

- ・ブックトーク、読み聞かせ『れっしゃだぞう』の絵本に親子が集中していた。



<7.次回12月の計画とお知らせ>

- ・次回は山之上交流センターでクリスマス会をテーマに開催することや持ち物を確認された。

<アンケートより>

- ・自然とふれあいながら、同年代の子どもたちと一緒に散歩ができて楽しかったです。
- ・お友達と一緒に外に出かけるのも、自然に触れ合うのもとてもよい刺激でした。
- ・親にとっても、とてもリフレッシュできたよい機会でした。なかなかみんなと情報交換できる機会が少ないのですが、グループトークやお散歩の中でいろいろな話ができて、楽しかったです。



町内にある身近な公園での楽しいひと時でした。コロナ禍を避けて、青空のもとで、子ども達の心もびのびと解放され、学級生さんの心もすっきりと軽くなったようでした。「また、来てみたい。」という声も聞かれました。

おにぎり学級の通信例



美濃加茂市に23ある乳幼児学級では、どの学級を訪問しても、毎回当番制で責任をもって運営され、学級生の主体性や組織体制の基盤を感じ取ることができます。